アンケート概要

■ 調査概要

- 調査対象：全国の20〜69歳の男女
- 調査方法：オンラインアンケート
- 有効回答数：500名
- 調査時期：2026年10月

■ 設問

以下の物流・運輸サービスについて、あなたの私生活において「絶対に無いと困る」と思いますか。それとも「無くても良い」と思いますか。それぞれお答えください。

【項目】

- 当日・翌日のスピード配送
- 不在時の無料再配達
- 1〜2時間単位の細かい時間指定
- 休日の配達指定
- 20時以降の夜間配達

【選択肢】

- 絶対に無いと困る
- 無くても良い

「当日・翌日のスピード配送」が1回あたり追加料金のかかる有料オプションになった場合、最大いくらまでなら払ってでも利用したいと思いますか。

※前の設問で「当日・翌日のスピード配送」を「絶対に無いと困る」と回答した方のみ

- 追加料金は払わず、当日・翌日のスピード配送は利用しない
- 100円まで
- 300円まで
- 500円まで
- 1,000円まで
- 1,000円を超えても払う

現在無料の「不在時の再配達」が1回あたり追加料金のかかる有料オプションになった場合、最大いくらまでなら払ってでも利用したいと思いますか。

※前の設問で「不在時の無料再配達」を「絶対に無いと困る」と回答した方のみ

- 追加料金は払わず、自分で営業所やロッカーに取りに行く
- 100円まで
- 300円まで
- 500円まで
- 1,000円まで

- 1,000円を超えても払う

「1～2時間単位の細かい時間指定」が1回あたり追加料金のかかる有料オプションになった場合、最大いくらまでなら払ってでも利用したいと思いますか。

※前の設問で「1～2時間単位の細かい時間指定」を「絶対に無いと困る」と回答した方のみ

- 追加料金は払わず、時間指定ができなくても構わない
- 100円まで
- 300円まで
- 500円まで
- 1,000円まで
- 1,000円を超えても払う

「休日の配達指定」が1回あたり追加料金のかかる有料オプションになった場合、最大いくらまでなら払ってでも利用したいと思いますか。

※前の設問で「休日の配達指定」を「絶対に無いと困る」と回答した方のみ

- 追加料金は払わず、平日の配達で構わない
- 100円まで
- 300円まで
- 500円まで
- 1,000円まで
- 1,000円を超えても払う

「20時以降の夜間配達」が1回あたり追加料金のかかる有料オプションになった場合、最大いくらまでなら払ってでも利用したいと思いますか。

※前の設問で「20時以降の夜間配達」を「絶対に無いと困る」と回答した方のみ

- 追加料金は払わず、夕方までの配達で構わない
- 100円まで
- 300円まで
- 500円まで
- 1,000円まで
- 1,000円を超えても払う

以下の店舗の営業やサービスについて、あなたの私生活において「絶対に無いと困る」と思いますか。それとも「無くても良い」と思いますか。それぞれお答えください。

【項目】

- コンビニの24時間営業
- スーパー・ドラッグストアの24時間営業
- ファミリーレストラン等の24時間営業
- 元日・年末年始の店舗営業
- 店員によるレジ打ちと袋詰め
- タクシーの深夜営業

- コールセンターのオペレーター（人）による電話対応

【選択肢】
- 絶対に無いと困る
- 無くても良い

過疎地域で、生活道路の舗装・修繕が現状どおりにできなくなることについて、どう思いますか。
- 現状を維持すべきだ
- 舗装・修繕が遅れても仕方がない

過疎地域で、冬場の除雪作業が現状どおりのスピードでできなくなることについて、どう思いますか。
- 現状を維持すべきだ
- 除雪が遅れても仕方がない

過疎地域で、バスなどの公共交通が現状どおり運行できなくなることについて、どう思いますか。
- 現状を維持すべきだ
- 減便や廃止も仕方がない